

【令和6年度実施】瀬戸市職員採用試験＜キャリア採用＞ 合格者の声

| No. | 合格者の声 |
|---------------|--|
| 1 (事務職) | <p>前職では他自治体にて10年以上勤務してきましたが、自宅から近く、産業・自然・歴史など多くの魅力がある瀬戸市で、今まで得た経験などを活かし働きたいと思い志願しました。試験の印象的なこととして、最終面接時、一方的な面接ではなく対話型に近い面接で、非常に話がしやすい雰囲気であったことです。自治体職員ではあるものの、自治体が変わると雰囲気や業務の進め方など違う部分も多くあると思うので、早く馴染んで、自分の経験を生かせるようになりたいです。</p> |
| 2 (技術職・土木) | <p>私は他省庁で8年間勤めてきましたが、次第に「得た知識」や「経験」を大好きな地元の瀬戸市に活かしたいと思うようになり、この度キャリア採用試験を受験させて頂きました。☑ 今後の受験生へ伝えたいことは、面接や自己PR書では『自分が瀬戸市でやりたいこと』を伝えることがとても大切だということです。☑面接官の方々は優しく話しやすい雰囲気を作ってくれますので、準備をしっかりとすれば絶対に思いは伝えられます。 是非悔いのないよう頑張ってください！☑ 瀬戸市で一緒に働ける事を楽しみにしています。☑</p> |
| 3 (技術職・土木) | <p>生まれ育った瀬戸市の構造物の維持管理に携わりたいと考え、もっとも貢献出来る道を検討した結果、瀬戸市職員を志しました。☑木の仕事は、街づくりでもあり街を守る仕事でもあると考えています。☑い出が詰まった大切な街が老朽化し、市民の方々の生活が危ぶまれないよう瀬戸市職員として頑張ります。☑受験生の方々は瀬戸市をよく知り、試験の課題一つ一つに真摯に向き合うことが結果に繋がると思います。☑ 頑張ってください、応援しています。</p> |
| 4 (保健師職) | <p>生まれ育った愛着ある瀬戸市で、これまでの経験を活かして働くことができたらと思い、チャレンジしました。人事担当者の方や面接官のみなさんがとても温かい雰囲気です。☑面接では自分の思いをしっかりと伝えることができました。また、自己PR作成などの試験内容を通してこれまでのキャリアを振り返り、自分の強みを認識できる機会にもなりました。これまでの経験を活かし、新たな環境に挑戦しようと頑張っている自分を信じて、ありのままの思いを伝えられるよう応援しています！</p> |